

## ■ジャイアント馬場

じゃいあんとはば  
健保+総動員 1938 =

プロレスラー。アントニオ猪木とともに、力道山後の日本プロレス界をリードし、大黒柱となった。

新潟県三条市で、青果商の家に生れた。

日米開戦・・・1941 = 3歳：

創価学会検挙1943 = 5歳：この年、兄が戦死したが、教えられずに育つ。

年金+総武装 1944 = 6歳：国民学校に入学。

敗戦・・・・1945 = 7歳：

当初は最も背が低かったが、5年生の時には\_全校一のノッポになった。

新憲法施行・1947 = 9歳：

朝市へ行く母の手伝いをしてから登校、\_野球好きで少年野球でエースとなり、巨人ファンクラブに入る。

朝鮮戦争始・1950 = 12歳：三条第一中学校に入学、\_野球部のレギュラーをつとめ、中越地区で優勝。

独立回復・・1951 = 13歳：

メーデー事件・1952 = 14歳：冬の朝市に行く途中、モルモン教の宣教師からオーバーシューズを貰い感激、ついに洗礼を受ける。

TV放送始・・1953 = 15歳：上京を反対され、県立三条実業高校工業科に入学。\_大きな足であきらめていた野球部の顧問の先生がスパイクを特注してくれ、エースで4番打者として素晴らしい成績を上げ、注目される。

自衛隊発足・1954 = 16歳：夢に見た巨人軍にスカウトされ、高校を中退し、

55年体制始・1955 = 17歳：投手として巨人に入団。

国連加盟・・1956 = 18歳：巨人軍の後援者伊藤家に連れて行かれ、そこで大きなスリッパをつくってくれた元子に会い、以後、そのスリッパを身から離さず、文通も続けた。 3年続けて二軍で好成績を残したが、脳腫瘍になり、盲目になる危機を迎えた。東大病院の清水博士による手術で奇跡的に回復。

美智子妃・・1959 = 21歳：再び二軍で好成績を上げたが、解雇され、大洋のテストにも失敗、悩んだ末、プロレス転向を決意、

安保闘争・・1960 = 22歳：\*力道山の日本プロレスセンターに入る。母の反対にもゆるがず、同年入門の猪木とともにデビュー。

タイタイ病始・1961 = 23歳：力道山の命で、アメリカへ武者修行に渡り、フレッド・アトキンスの特訓を受け、

全国総合計画1962 = 24歳：メキメキ上達、選手権挑戦者になるまでになり、

TV宇宙中継始1963 = 25歳：\*凱旋帰国、ジャイアント馬場を名のる。再び渡米し、力道山死去の知らせを受け、呆然とする。

東京リトル・1964 = 26歳：さらに力をつけ、アメリカでスターになり、残留も勧められたが、日本プロレスのためにと、帰国。

大学紛争始・1965 = 27歳：インターナショナル・ヘビー級の王座につく。

いざなぎ景気1966 = 28歳：\_プロレス・ワールド・リーグ初優勝。

美濃部都知事1967 = 29歳：日本プロレス分裂の際も、彼に惚れ込んでいるアメリカのトップ選手たちの支えで、ゆるがず。

電ヶ関ビル・1968 = 30歳：父が死去。\_日本プロレスに戻った猪木と組んで新タッグ・チャンピオンになる。

ドルショック・・1971 = 33歳：母も亡くす。マスコミに極秘で、元子と結婚。\_猪木の離反で、ついに日本プロレスを辞め、

日中国交回復1972 = 34歳：独立して全日本プロレスを創設、以来その総帥として大活躍。

石油ショック1973 = 35歳：\_PWFヘビー級のチャンピオン、

角栄金脈辞任1974 = 36歳：\_NWA世界ヘビー級のチャンピオンとなり、日本マット界の大黒柱となるが、

アラン・1975 = 37歳：\*合同で「力道山十三回忌特別興行」を武道館で開催するも、新日本プロレスの猪木は参加せず、

中曽根内閣・1982 = 44歳：

ディズニーランド 1983 = 45歳：

ドイツ統一・・1990 = 52歳：\_人気一番弟子の天竜が苦勞をともしてきたフロントの米沢と新団体を結成。試合で骨折するなど多難。

バブル崩壊・1992 = 54歳：

55年体制終・1993 = 55歳：\_ファンに支えられて、5000試合出場を達成。

・・・・・1998 = 60歳：\*還暦もなおリングにあって、ファンに祝福されたが、癌が進行、肝不全のため、没した。